

# 後援会だより

発行者  
学校法人東明館学園  
東明館中学校・高等  
学校後援会  
会長 河野 武司

Contents	
後援会会長挨拶	1
教育講演会レポート	1
保護者会の開催について	1
後援会役員紹介	1
平成22年度 総会報告	1
懇親会感想	1
芸術鑑賞レポート	1
教育相談だより	2

## 後援会会長 河野 武司



### 後援会定期総会を終えて

平成22年度後援会定期総会 平成22年5月15日開催

平成22年度後援会定期総会を、5月15日多くの保護者の皆様にご参加いただき実施することができました。平成21年度事業報告並びに決算報告、平成22年度事業計画及び予算(案)、引き続きの新設員の承認、冷暖房設備維持管理費会計の廃止及び繰越金の取り扱い、後援会規約の一部改正等、平素の総会より多い議事をご審議いただき、すべて滞りなく承認されましたことを改めてここで報告させていただきます。ご協力ありがとうございました。

また6月には、第54回九州地区高等学校PTA連合会大会「がばい響け佐賀大会」が実施され「響け心に親の思い子の願い」のメインテーマのもと、沖縄を含む全九州から、約三千数百名の保護者の参加のもと実施されました。第一分科会は「青少年の健全育成とPTA活動」、第二分科会は「進路指導とPTA活動」、第三分科会は「キャリア教育とPTA」というテーマを、それぞれ九州地区の高校4校ずつが事例を発表し、それに対する質疑や意見交換、最後に助言者のアドバイスという形式で行われました。引き続き行われた記念講演は「子どもの危機をどう見るか」家庭と学校と地域のつながりという演題で教育評論家の尾木直樹先生にお話しいただきました。私たちが子ども時代のなかった携帯電話の時代になった携帯教育の影響について臨床教育の観点からお話いただきました。今回の大会が、地元佐賀県で実施されましたので研修も兼ね、平日にもかかわらず沢山の役員の皆様にご出席いただきました。ありがとうございました。今回の結果をどのように学校や後援会の現場にフィードバックしていくかを検討し、有意義なものにしていきたいと思っております。

子どもたちの健やかな成長と、安全に学べる環境作りに役立てられるように、役員の皆様と共に力を合わせて努力していきたいと思っております。本年度も保護者の皆様の引き続いてのご支援、ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 教育講演会レポート

### 進路実現を目指して

～親として知っておくべきこと～

講師 立命館大学 高大連携推進室 熊谷 秀之先生



### 教育講演会の感想

中二保護者

立命館大学高大連携推進室の熊谷先生の講演で、企業から求められる人材や受験勉強の五つのステップなど、親として知っておくべきことがわかり、大変参考になりました。

東明館学園に受験及び入学する際、調査書に希望する大学や学部を記載するようになっています。親も子どもが将来のことを漠然としか考えていなかったたので正直驚きました。

しかし、これは早いうちから目標を設定し、実現するためにどうすれば良いかなどの自覚を促す効果があったように思えます。自分自身で目標を設定し、将来を設計することが出来る生徒を育成するための「東明館キャリアアゲイダンス」は、このようなことから始まるのだと実感しました。

### 受験勉強は五つの『ステップ』で成り立つ

さて、目標実現のためにまず必要なことは、「受験勉強」です。これは、将来のためには避けては通れないものです。熊谷先生によると、受験勉強は五つのステップで成り立っており、どれか一つでも欠けると目標達成は厳しいとのことでした。五つのステップとは、

- ①目標を設定する
- ②今の自分を知る
- ③目標と今のギャップを知る
- ④ギャップを埋める計画を立てる
- ⑤実行する

熊谷先生の話では、大学受験や就職活動に失敗する人、また、生きがいをもって仕事に取り組めない人は、①から④に取り組まず、ただひたすら⑤のみをしているそうです(自分にも身に覚えがあるような気がします)。

なお、この五つのステップは今後の将来にとっても重要な考え方だと思えます。子どもたちだけでなく、私たち親も当然のことながら、その考え方をベースにこの社会で生活しているのです。

## 第一回保護者会に参加して

高三保護者

今年度は第一回の保護者会が4月16日(金)に開催されました。平日にもかかわらず、多数の保護者の出席があり、保護者の皆さんの熱心さと学校への関心の高さを感じました。お仕事等の都合をつけてこられた方も多かったようです。

例年、最初の保護者会は5月の総会時で、新学期開始から少し間があることや、総会時は講演会等もあり、学年やクラスの集まりになかなか十分な時間がとれない状況がありました。今年度は、保護者からの要望に学校側が応えていただき、5月の総会に先立つて、4月に第一回保護者会という初めての試みになりました。

体制について知ることができ、また体育大会前の不安定な時期に、じっくりと先生のお話を伺うことで、安心して体育大会に臨むことができました。

### 子どもたちのために

このように、保護者と学校側が建設的に意見を出し合い、子どもたちのためによりよい環境を整えていくことは大変重要と思われま

年度初めということもあり、スケジュール的に難しいところを、学校側が調整・検討していただいたようです。

個人的にも、高校3年という大事な一年のスタート時に、早めに学校・学年の

学校も社会状況も、そして子どもたちも時代の変化とともに変わりつつあります。その中で、よりよい方向に向かって変化していくためには、保護者と学校の間の一層の連携が望まれると思えます。

## 後援会役員紹介



### 総会報告

書記会計

平成22年5月15日(土)、午後1時から、東明館中学校・高等学校後援会定期総会が、出席者676名(委任状可)のもとに成立開催され、以下の議案が原案通り可決承認されました。

- 一、平成21年度事業報告並びに決算報告
- 二、平成22年度事業計画及び予算
- 三、平成22年度役員承認
- 四、冷暖房維持管理費会計の廃止及び繰越金の取扱いについて
- 五、後援会規約の一部改正について

### 後援会行事報告

佐賀県高等学校PTA連合総会

期日 平成22年5月24日(月)  
会場 グランテはがくれ

九州高等学校PTA連合会  
佐賀大会

期日 平成22年6月18日(金)  
会場 佐賀市文化会館

三神地区連絡協議会総会

期日 平成22年7月2日(金)  
会場 神埼市中央公民館



※本年度、東明館学園は佐賀県私立中学校高等学校保護者連絡協議会の会長校となっております。

懇親会感想

クラス懇親会について

中一保護者

去る6月27日、鳥栖の花やしきにて、1年1組のクラス懇親会が開催されました。今回は、担任の宮地先生、保護者の方々に加え子どもたちも参加しました。参加された保護者の方々よりいただいたご感想を紹介させていただきます。



楽しい学生生活を過ごしているようです。ほっとしました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

ていました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

ていました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

ていました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

ていました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

ていました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

ていました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

ていました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

ていました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

ていました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

ていました。入学式の時、初めて教室の席に着いた子どもたちの表情はとても緊張していました。大丈夫かなと思っ

長先生と三根先生をお迎えし、参加者は20名程度で、なごやかな雰囲気の中で会が進み、有意義な時間を過ごさせていただきました。

森校長先生からは、卒業生の成長・活躍の様子や保護者からの質問に対する学校の取り組みを話していただきました。在籍している一人一人に目を配ってくださると正しく育てていくことの使命感についてお話をいただきました。

先生からは、教職員が子どもさんの夢の実現へ向かって頑張っていること、家庭学習の重要性についてお話しいただきました。具体的な

には、「寝る時間・起きる時間・勉強する時間」の3点固定をして毎日続けていくべき、学力が伸びていくことを教えていただきました。

保護者同士の会話で様々な内容の情報交換ができて、同じ学校へ通学させている保護者の思いや願いを共有化することができました。

例えば、親の思うようには子どもは育たないという子育ての難しさ、子どもが早く将来への道筋を決め、それに向かって突き進んでほしいという親の願い、学校まで遠い毎日楽しく登校しているという親の安堵感などです。

クラス懇親会レポート

高一保護者

1年1組の懇親会は、梅雨の晴れ間の6月19日、担任の松尾先生、副担任の倉八先生にご出席いただき、原田駅前「創作料理 季楽」にて、皆で一つのテーブルを囲む形で開催されました。

保護者の参加15名。その時の様子をお母様方から届いたメールにてご紹介いたします。

初めてなのに皆さんすぐ打ち解ける事ができ、それぞれのお母様から子ども達の育て方や過ごし方を聞いて、参考になりました。終始和やかムードがよかったです。

皆さんの言葉にユーモアがあり、下の名前を名乗りながらの自己紹介は本音の話題が最初から出ていましたね。

まず楽しかったです！学校の子どもの様子もわかりましたし、お母様方とも仲良くなれました。よく聞く名前のお友達がどんなお子さんかもわかって、とても良かったです。学校が遠方です。学校が遠方です。学校が遠方です。

芸術鑑賞レポート

和太鼓エンターテイメントTAO

高一保護者

青葉も眩しい5月25日、福岡市民会館において平成22年度芸術鑑賞会が開催されました。

わり会場が明るくなった時の子どもたちの高揚した笑顔が印象的でした。子どもたちの中には、前回に続き二度目の体験となる生徒も居りましたが、6年間で進化しパワーアップされた舞台上に、「大人になっても成長し続けるなんてすごい！」と興奮冷めやらぬ様子でした。

後半、演者の方々が会場に現れ、手拍子で舞台に参加しているような一体感を感じられる場面もありました。子どもたちから「アンコール！」の声が掛かる頃には、とても清々しい、日本の文化を誇りたい気持ちになりました。

圧巻のパフォーマンス興奮のひととき

本年度は「TAO」の皆様に、ワールドツアーの作品そのままの舞台を観せていただきました。本学の鑑賞会には平成16年度について二度目の登場です。和太鼓演奏の枠に留まらないパフォーマンスは、圧巻の一言でした。

会場に入ると、東明館小学校・中学校・高等学校と全学揃った鑑賞会とあって、まさに東明館大集合。懐かしい先生方のお顔を見つけては駆け寄ってご挨拶したり、先輩後輩手を振り合ったり。その年の差12歳の子どもたちの姿に私も保護者も子どもの成長を確かめた一時でした。

TAOからのエール

リーダーの方から、「自分たちもやりたい事がこういう形で仕事になるとは思わなかった。自分たちも頑張る、君たちも一緒に頑張ろう。」とエールを頂戴し、進路選択も目前の高校生の胸にも去来するものがあつたと思えます。「素敵なキャリアガイダンスになりましたね。」とおっしゃる保護者の方の言葉も伺って、私も帰ったら娘とゆっくり日本の舞台の話がしたいと思いました。実りある一日がありました。



生徒から花束贈呈

おやじの会報告



「おやじの会」ゴルフコンペと懇親会が、7月17日(土)、行われました。ゴルフは先生方5名、保護者15名の20名が参加、5組でラウンド。懇親会には先生方8名、保護者27名の計35名が出席。ム大が盛り上がりました。

懇親会には先生方8名、保護者27名の計35名が出席。ム大が盛り上がりました。

懇親会には先生方8名、保護者27名の計35名が出席。ム大が盛り上がりました。



懇親会には先生方8名、保護者27名の計35名が出席。ム大が盛り上がりました。

懇親会には先生方8名、保護者27名の計35名が出席。ム大が盛り上がりました。

懇親会には先生方8名、保護者27名の計35名が出席。ム大が盛り上がりました。

教育相談だより
心の健康相談のお知らせ
毎週木曜日 10:00~16:00
電話によるご相談も承っておりますのでご利用ください。

Table with 2 columns: Counselor Name (林 幹男先生, 春日 由美先生) and Appointment Dates (8月4日, 8月7日, etc.)

東明館学園 教育相談室
中田 裕見子
教育相談室直通電話
0942-81-7152

保護者相談窓口
東明館ホットライン
0942-81-7151
こちらの番号にお問い合わせ下さい
携帯からも東明館HPの連絡用掲示板がご覧になれます。

台風・大雨の時はこちら
携帯からも東明館HPの連絡用掲示板がご覧になれます。
QRコードを利用するか、下記のアドレスを登録して下さい。
http://www.tomeikan.ed.jp/cgi-bin/MT/index.cgi